



もみじあおい 紅葉葵だより

第11号 令和2年 春号

社会福祉法人乙の国福社会

特別養護老人ホーム旭が丘ホーム紅葉葵

はじめに

今年は早々から感染症の話題でもちきりですが、みなさまはいかがお過ごしでしょうか。大陸から端を発した感染症が、海を越えて世界に広まり、日常生活を脅かすような状況がごございます。当施設におきましては、日頃からの感染症対策はもちろんのこと、今回の新型コロナウイルス関連の対策につきましては、国からの指導に沿って十分に行っております。入居者のみなさまの生活がこれからも安全・安楽であるよう努めてまいります。

行事活動

紅葉葵では、毎日の生活の中で様々な取り組みを行っています。各グループではご入居者の趣味や嗜好にあったものを考え、ご入居者や職員同士で相談しながら「今度は何をしましょうか?」と日々考えております。

もちつきと鏡もち作り

年末恒例のお餅つきを行いました。朝からもち米を蒸すところから始め、入居者のみなさまが会場に到着したころ蓋を開けました。蓋を開けたときのもち米の香りは何とも言えません。その後はご家族さまにご協力いただきながら、餅をつき「ヨイショー!」の掛け声のもと、皆さんと協力しながら餅をつきました。

餅を乾燥させた数日後、今度は鏡もちの準備です。先日ついた餅を形成し、乾燥させたのち、入居者のみなさまと一緒に鏡もちを制作。鏡もちの意味などを皆さんと話しながら準備していきます。ここが一つの家と考えるのであれば、家族みんなで正月の準備をすること、こんなにも豊かな気持ちで新年を迎えられることを幸せに思います。鏡もちの分も用意したので、後日、正月の準備につなげていきたいと思っております。

令和1年12月26日～29日



紅葉見物

今年も洛西にある名刹、正法寺さんにお邪魔しました。毎年同じ場所ではありますがとても鮮やかな朱となっており、観光の方も沢山おられました。入居者のご婦人からは「今度は弁当持ってきたらいいな。」と話されており、自然の中で季節を感じ、そのひと時を過ごすことの贅沢さを満喫した時間でした。

令和1年11月29日



焼きそば作り



ユニットで焼きそばパーティーを行いました。発案は入居者のみなさまからのもので今日の取り組みを行うこととなりました。もちろん調理も皆さまにお願いし、すこーしだけ、お手伝いをいたしました。包丁使いは流石の一言、味付けは企業さまの努力の賜物です。ソースの焦げる匂いは食欲をそそります。皆さまで美味しく頂きました。

令和2年1月25日

節分の取り組み

節分の時期となりました。節分は、「雑節（ぎっせつ）」と言い、より細かく季節を理解するための区切りから生まれたものです。今年の豆まきは、鬼の面を皆さんで作成するところから入りました。豆まきが始まると「鬼は一外！福は一内！」と威勢のよい掛け声で、鬼を圧倒します。鬼に扮する職員は一身に豆を受けますが、鬼を心配する入居者の優しさが光りました。豆は「魔滅」から派生したもので、古来の鬼を退治したのですが、私たちは安全にエイセイボーロで豆まきを行い、笑顔で鬼にも去っていただきました。豆まきの翌日、昼食時には入居者のみなさまに手伝っていただき、恵方巻を作りました。ご婦人が多いため、流石に丸かぶりという訳にはいきませんでした、キレイに切り分けて、美味しくいただきました。

令和2年2月2日～3日



紅葉葵での取り組み

身体拘束・事故予防研修



身体拘束廃止研修と事故予防研修を行いました。

①身体拘束廃止研修では、身体拘束に関する日本の歴史から入り、その定義を学んでいます。今では想像できないような身体拘束が当時は当然のごとく行われていたことを知り、その上で、今の私たちが何をしなければいけないのかを改めて問われました。

②事故予防研修については、事故の報告をどのように行うべきなのか？報告は懲罰ではなく、次の事故を未然に防ぐための手立てであることを学びました。また、グループワークも行い、そこでは事故を未然に防ぐための危険予知の訓練を行いました。

令和2年1月16日



災害対策研修

長岡京市 市民協働部 防災・安全推進室
中島防災士さまにお越しいただき、「防災に強いまちづくり」の講義をもっていただきました。水害、地震など多岐に渡る専門的なお話を聞かせていただきました。災害が起こることは偶発的であったとしても、その後に起こる二次的な被害は偶然ではなく、準備を怠ったことによる必然であることも多く、普段から防災意識を高くもつ事が必要であると感じました。ありがとうございました。

令和2年2月3日



コロナウイルス対策

厚生労働省よりの新型コロナウイルス関連の事務連絡があり、入館に関する制限等を行っています。4月15日現在、職員につきましては、出勤時の検温と発熱時の出勤停止、委託業者につきましては基本的には玄関での受け渡し、ボランティア等につきましては受け入れを中止しております。また、ご家族さまの面会につきましても、入居者生活スペースへの入館はご遠慮いただいております。なお、館内への入館制限（面会も含む）の対応は今後とも続くことが予測されますが、面会のご希望の場合は事前に電話等でご相談ください。別室で準備させていただきたいと思っております。ご入居者の健康を第一に考えての対応ではございますが、ご迷惑をおかけいたします。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

今後のお知らせ

ご入居者ご家族さま

コロナウイルス関連の対策におきまして、入居者のみなさま並びに、ご家族さまには大変ご不便をおかけしております。対応策につきましては、随時、国からも方針が出され、それに沿って行動しております。ご理解とご協力のほど宜しくをお願いいたします。

近隣住民の皆さま

巷では感染症が猛威を振るっておりますが、当施設でも十分に感染対策を行っております。地域の皆さまにおかれましても、どうぞご自愛ください。

ウェス（古着や古タオルなど）の寄付についてのお願い

いつも沢山のウェスのご寄付ありがとうございます。施設では、様々な介護の場面で古い布を切って使用することがございます。最近ではなかなかウェスをいただけることも少なくなり大変困っております。ご寄付いただけるようであればご連絡いただけるとありがたいです。引き続き必要としておりますのでご協力をお願いいたします。

★介護に関するご相談がございましたら、お気軽におたずねください。

特別養護老人ホーム旭が丘ホーム紅葉葵

(住所) 〒617-0823 長岡京市長岡1丁目44番2号

(連絡先) 075-952-0111

(ホームページアドレス) <https://www.oz-well.jp>

(Eメールアドレス) momijiaoi@oz-well.jp

●『旭が丘ホーム紅葉葵だより』に関する、お問い合わせや、ご意見につきましては、上記の連絡先まで、ご連絡ください。



【紅葉葵の花】